



力を合わせて網を引く子どもたち

## 内房の海で地引き網を体験

成田わくわくひろば合同バス研修

地域の大人が中心になり、学びや遊びを通して小学生たちに多くの体験をしてもらおうと小学校区ごとに活動している「成田わくわくひろば」。5小学校区から191人の親子が集まり、6月24日「合同バス研修」が行われました。まずは、富津市の海岸で地引き網を体験。昼食で、自分たちが引き上げた魚を漁師鍋に入れて味わっていました。その後、一行は木更津アウトレットパークを見学して家路に着きました。



漁師鍋をいただきまーす



大きな魚が捕れたよ



車両の前でレプリカのキーを持つ成尾前県議(左)と小泉市長(右)

## 高齢者の見守り支援に

“福祉のまち成田うなり号”が市に

成尾政美前千葉県議会議員から6月20日、市に軽自動車“福祉のまち成田うなり号”が寄贈されました。この車両の側面には、うなりくんのイラストが描かれています。成尾前県議は、「この車を、福祉活動や高齢者の見守り支援などに活用してほしい」と話していました。

## 4人に委嘱状を交付

自衛官募集相談員

自衛官志願者に関する情報提供、安定した入隊者の確保を図るための募集協力活動や地域での広報活動などの支援を行っている自衛官募集相談員。その委嘱状交付式が6月18日に行われ、小泉市長と自衛隊千葉地方協力本部長から自衛官募集相談員に委嘱状が手渡されました。自衛官募集相談員の任期は6月1日～平成26年5月31日の2年間で、委嘱された人は次の通りです。(敬称略)

- 福智宏昌(花崎町)再任
- 羽生田浩明(加良部)再任
- 小山昭(玉造)新任
- 勝田健司(中台)新任



左から小泉市長、福智さん、羽生田さん、小山さん、勝田さん、阿部本部長





市民憲章の推進に貢献した皆さん

## 長年の功績をたたえ

### 市民憲章推進協議会感謝状贈呈式

よりよいまちづくりの指針である市民憲章。その5カ条の理念に基づき、ボランティア活動・環境・福祉・教育などの分野で長年活動してきた3個人・7団体に6月27日、市民憲章推進協議会会長から感謝状が贈呈されました。受賞者は次の通りです。(敬称略)

- 市川清忠 ○宮應照三<sup>みやおう</sup> ○岩館稔
- 成田市公民館まつり実行委員会
- くすのき子ども会 ○加良部公社住宅自治会
- 青空子供会 ○外記林団地自治会
- 高岡小学校PTA ○青山新田区

## リサイクル帽子作り教室

### 古着がおしゃれな帽子に変身

古着のユニークな再利用法を知ってもらおうと、6月7日と14日の2回にわたり、リサイクルプラザで「リサイクル帽子作り教室」が行われました。参加者たちが自宅から持ち寄ったのは、膝の部分が擦り切れたジーンズや、大きな染みが付いた花柄のシャツなど、さまざまな理由で着られなくなった衣類。仕上がりをイメージしながら、帽子の表地に使う布と裏地にする布を選ぶと、好みの型紙に合わせて切っていました。待ち針で丁寧に留め、ミシンで縫い合わせると、カラフルでおしゃれな帽子の出来上がり。参加者たちはお互いの作品を見せ合いながら、「配色がかわいい」「次は違う形の帽子も作ってみたい」と、満足げな様子でした。



最後の仕上げは慎重に

見事な出来栄



## 代表選手が決定

### 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会

日本と中国の友好都市同士の中学生在がチームを組んで戦う「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」。その大会の成田市代表選手を決める選考会が6月16日、西中学校で行われました。市内の中学校から男子11人、女子6人が集まり、白熱した試合を繰り広げました。男子は西中学校の賀波澤大輝さん(3年生)、女子は同じく西中学校の金子ちりなさん(3年生)が見事に優勝しました。2人は、8月16日～21日に中国の北京で行われる大会に、成田市の友好都市である中国の咸陽市の代表選手とチームを組んで出場します。



決まるか、こん身のスマッシュ



成田市の代表に選ばれた賀波澤大輝さん(左)と金子ちりなさん(右)